動物実験に関する自己点検・評価報告書

中部大学 動物実験委員会

平成 24 年 2 月

1. 杉	幾関内規程
1)	評価結果
	■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
	□ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
	□ 機関内規程が定められていない。
2)	自己点検の対象とした資料
	·中部大学動物実験取扱規程(2007年9月20日施行)
3)	評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)
	機関内規程として「中部大学動物実験取扱規程」が適正に定められている。
4)	ルギの土の
	改善の方針
	特になし
2. 重	助物実験委員会
1)	評価結果
	■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
	□ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
	□ 動物実験委員会は置かれていない。
2)	自己点検の対象とした資料
	• 中部大学動物実験取扱規程
	• 中部大学動物実験委員会規程
	中部大学動物実験委員会専門委員会細則
	・動物実験委員会名簿
	·動物実験委員会専門委員会委員名簿
	・動物実験委員会議事録
0)	並体化用のMilker担告(1.4.4.4.4.4.4.1.1.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1
	評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)
•	委員会が設置され適切に運営されている。 「中部」が利力は150万円 1971 - 第 4 75 (第 7 8 9 8 9 8 9 8 9 7 7 7 7 8 9 8 9 9 9 9
dal	「中部大学動物実験取扱規程」、第4章(第5条~第9条)に動物実験委員会の委員会の役
割	、委員会の構成等、委員長等、定足数及び議決数、事務について適切に定められている。
4)	
	特になし。

3.	動物実験の実施体制	ĺ
υ.	3/11/2/ 7C 10/2 V 2 7C 10/2 (Trill)	

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

- i	\ ⇒7	陌	V+	H
- 1) 급식	<u>41⊞1 كا</u>	余古	苯

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- □ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- □ 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- 中部大学動物実験取扱規程
- ・中部大学実験動物教育研究センター利用内規
- ·中部大学動物実験委員会専門委員会細則
- ・動物実験計画書の審査・承認の流れに係る書類(学務課保管)
- ・平成22年度動物実験結果報告書、動物実験(終了・中止)報告書

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)

- ・動物実験計画書の立案、審査、承認について、動物実験委員会を通し適正に定められている。
- ・今年度(平成 23 年度)は、59 件(応用生物学部 22 件、生命健康科学部 36 件、工学部 1件)の動物実験計画書の申請がなされ、動物実験委員による厳正なる審査を経て承認されている。
- ・昨年度(平成22年)承認された動物実験計画全55件に関して、結果報告書、動物実験(終了・中止)報告書、研究業績が提出されている。

4) 改善の方針

特になし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- □ 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- □ 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- □ 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・平成23年度動物実験計画書(学務課保管、センターで写しを保管)
- ・感染実験をするための手順書(案)

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)
・動物実験規定の基本指針に適合し、遺伝子組換え動物実験及び感染動物実験の実施等の安全
管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
・感染動物実験の実施に関する手順書を整備中である。
4) 改善の方針
感染動物実験の実施に関する手順書を整備する。(平成25年3月31日までに)
5. 実験動物の飼養保管の体制
(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれてい
か?)
1) 評価結果
■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
□ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
・飼養保管施設設置承認申請書(学務課保管、センターで写しを保管)
・実験室設置承認申請書(学務課保管、センターで写しを保管)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)
2) の資料が適切に整備されている。
4) 改善の方針
特になし。
6. 動物実験委員会
(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)			
1)評価結果			
■ 基本指針に適合し、適正に機能している。			
□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。			
□ 多くの改善すべき問題がある。			
2) 自己点検の対象とした資料			
動物実験委員会関係資料と委員会議事録(学務課)。			

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)
動物実験委員会を定期的に開催しており、動物実験計画書の審査等を怠りなくおこなっている。
4) 改善の方針
特になし。
7. 施設等の維持管理の状況
(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画
は立てられているか?)
1) 評価結果
■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
□ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
飼育関係;
動物実験計画書・動物の記録、微生物モニタリング成績、飼育日誌、
利用費請求書、温湿度・警報記録、清掃・消毒記録、洗浄室内作業記録、
実験室利用記録、センター入館管理記録、飼料入荷・搬入・搬出記録
設備関係;
オートクレーブ関係記録、第一種圧力容器定期自主点検表(消毒器)、
空調保守点検記録、メンテナンス・異常記録、
第一種圧力容器定期自主点検表(蒸気発生器)、
計画停電対応記録、廃棄物処理記録
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)
・業務が適切に実施され、適正に維持管理が実地されている。
・2) の資料が整備されており、維持管理状況が適切に記録されている。
・法定点検が適切に実施されている。
・修理等の必要な施設や設備について、適宜改修されている。
4) 改善の方針
特になし。

8. 教育訓練の実施状況
(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)
1) 評価結果
■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
□ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
・利用者講習会記録および講習会配布資料
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)
・実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者に対して講習会の受講を義務づけており、動物実験
に関する法令、規定およびセンターの使用手順書等に基づいた講習を実施している。
・平成23年度(2月現在)は、利用者講習会を9回実施、307名が受講した。
・2) の資料が整備されており、教育状況の記録および講義内容の改善に努めている。
4) 改善の方針
特になし。
9. 自己点検・評価、情報公開
(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)
1) 評価結果
■ 基本指針に適合し、適正に実施されている。
□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
□ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
・動物実験に関する自己点検・評価報告書
・実験動物教育研究センターホームページ
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)
・動物実験に関する自己点検・評価を適正に実施しており、ホームページを通じて自己点検・
評価、センター利用状況、保有機器類、利用者への連絡事項などの情報を随時公開している。

4) 改善の方針

特になし。